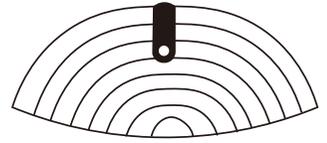


glasses holder kit

材料

- ・ラフィア (ブレード、とじ用ラフィア)
- とじ用のラフィアが短くなった時や切れた時は、ひとつ結び、ハタ結びでつなぎます。
- ・とじ針
- ・レザーベルト/レザーコード/ギボシ金具/レザーワッシャ

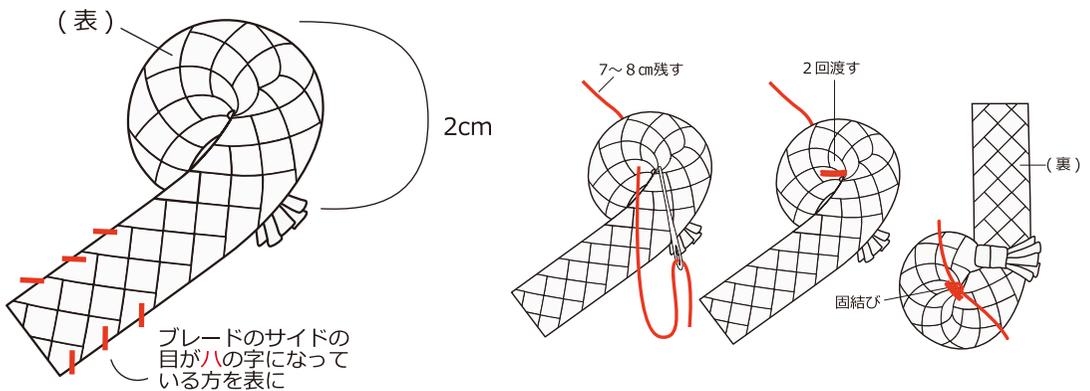


ラフィアとは

ラフィア椰子の葉から採れる天然繊維、とても丈夫です。使うほど繊維に含まれる樹脂によって艶と柔らかさが増していきます。

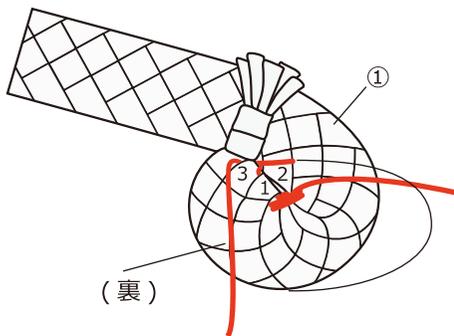
編むことによりさらに丈夫になり、ブレード編みのバッグや帽子は未永く使えるものになります。そんなラフィアブレードでグラスホルダーを作りましょう。

円の平面の作り方

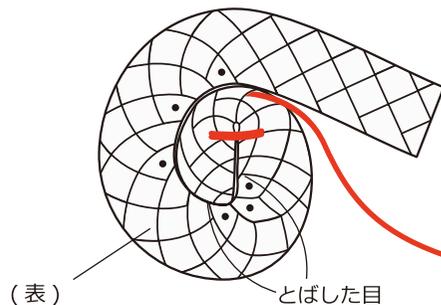


1. ブレードの編み始めから 2cm のところで折り曲げます。裏表に注意してください。

2. とじ針にとじ用ラフィアを通し図のように裏から 2 回渡して裏で 2 回固結びをする。

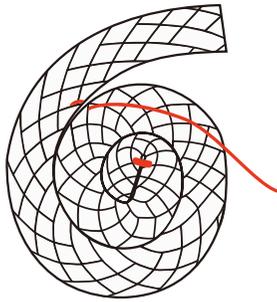


3. 裏に返し、隣り合ったブレードの目を交互に下からすくうようにひろってとじ合わせる。(図は3目とじたところ。)

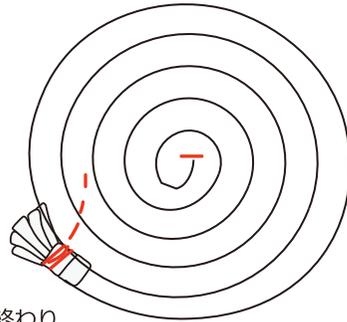


4. 表に返してカーブ部分をとぼし(●)、隣り合った目を交互にひろって*1 平らにとじる。以降、表を見ながらとじていく。

*1 平らになることを優先して適宜外側のブレードを1目おきにとぼす。

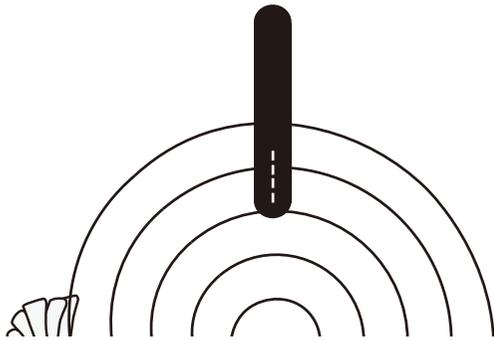


5. 同じ要領で隣り合った目を交互にひろいながら、平らにする。とじ用のラフィアが見えなくなるくらいの力加減で引く。

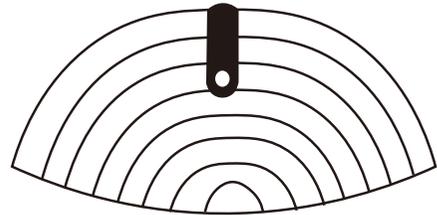


☆とじ終わり

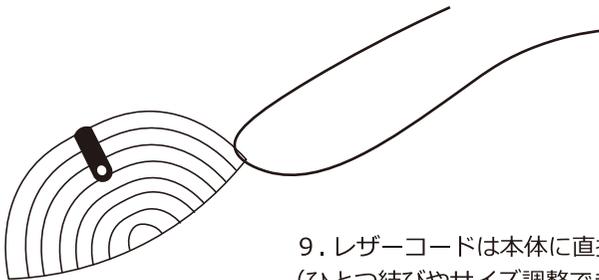
6. とじ進めてきたとじ用ラフィアでブレードの編み終わり部分を本体に数回巻き付けて縫いとめ、ブレードの裏の目に斜めに通して引き、内側でカットする。



7. ブレードの綴じ始めと同じ要領でラフィアを通したとじ針を裏から2回渡して裏で2回固結びをする。返し縫い、または並縫いの往復をしてレザーベルトを本体に縫い付けます。ラフィアは本体に数回縫い付けて裏側でカットします。



8. ギボシ金具のネジを外して、ネジにレザーワッシャを付け、本体裏から表にネジを出します。表からギボシ頭部を回し付けて本体の完成です。



9. レザーコードは本体に直接通して結びます。(ひとつ結びやサイズ調整できる結び方で結んでください。)